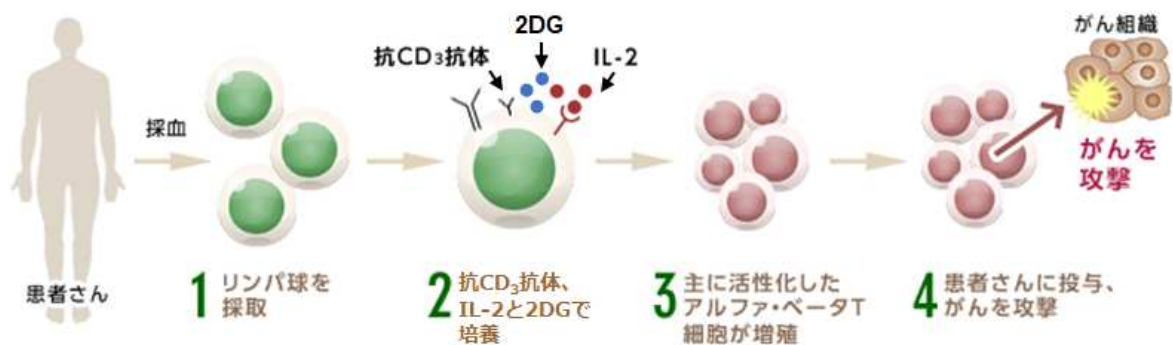


2024年3月15日

瀬田クリニックグループで「2DG・キラーT細胞療法」の提供を開始

瀬田クリニックグループでは、これまでに取り組んできた個別化医療をさらに深耕させるため、新たな細胞培養技術提供を株式会社メディネット(東京都大田区)より受け、「2DG・キラーT細胞療法」の提供を開始いたしました。

2DG・キラーT細胞とは、国立大学法人大阪大学と株式会社メディネットが共同で特許を保有する細胞加工技術「糖鎖修飾改変 T細胞(*1)」を用いた細胞治療です。本治療は、2-デオキシグルコース(以下「2-DG」という糖の誘導体を用いることで、抗腫瘍効果を高めた T細胞を誘導し、従来のアルファ・ベータ(α β)T細胞療法で得られる T細胞と比較して、がん細胞傷害活性の向上、NK細胞様の特徴を有し、さらにはがん細胞の分泌する物質による免疫機能低下を回避することができるため、がんに対する免疫細胞治療の効果の向上が期待されます。



2DG・キラーT細胞療法の安全性について

当院の 2DG・キラーT細胞療法は臨床試験(「悪性腫瘍に対する 2DG- α β T の安全性を見る試験」JRCTc030210184)において重篤な副作用がなく安全に実施できました。

2DG・キラーT細胞療法と樹状細胞ワクチンの併用治療について

当院では、2DG・キラーT細胞療法と樹状細胞ワクチンの併用治療として実施いたします。2DG・キラーT細胞療法に獲得免疫(抗原に特異的な免疫)を強力に活性化する樹状細胞ワクチンを併用することにより理想的な治療効果が期待されます。2つの治療法はそれぞれ元となる細胞(原料)がリンパ球と樹状細胞と異なるため、一度の採血で2つの治療用細胞の加工が可能であり、患者様の身体的負担や治療費も大幅に削減することが可能です。

以上

本件に関するお問い合わせ:

瀬田クリニック東京

東京都千代田区神田駿河台 2-1-45 ニュー駿河台ビル 3F

TEL: 03-5280-0086 Email: info@j-immunother.com

(※1)株式会社メディネット プレスリリース「糖鎖修飾改変 T 細胞」に関する特許が日本で成立」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2370/tdnet/2368155/00.pdf>

【 瀬田クリニックグループについて 】

1999年3月、免疫細胞治療の専門医療機関として「瀬田クリニック」(現:瀬田クリニック東京(東京都千代田区))を開院以来、瀬田クリニックグループ全体で23,000名を超える患者さんに対し、20.4万回以上の治療を提供しています(2023年9月現在)。2009年に設置した臨床研究センター(現:臨床研究・治験センター)では、開院以来の治療実績から抽出した臨床データの解析に加え、大学病院、地域中核医療機関等との共同臨床研究を行い、Evidenceの強化、治療効果の更なる向上に取り組んでいます。